

金融市場NOW

2019年度上半期日本の貿易収支 2期連続赤字

中国向け輸出の減少等により2期連続の赤字

- ▶ 2019年度上半期（4月～9月）の輸出額から輸入額を差し引いた貿易収支は8,480億円の赤字となった。赤字は2期連続。輸出額が中国経済の減速等を背景に前年同期比5.3%減、輸入額は原油価格の値下がり等を受け同2.6%減。
- ▶ 8月に一時1米ドル105円台を突破した円相場は、現在108円台後半と円安傾向で推移。日本の貿易赤字が影響しているとの見方も。

(1) 2019年度上半期の貿易収支は2期連続の赤字

- 財務省が10月21日発表した2019年度上半期（4～9月）の貿易統計（速報、通関ベース）によると、輸出額は前年同期比5.3%（2兆1,224億円）減の38兆2,332億円、輸入額は同2.6%（1兆544億円）減の39兆812億円、輸出額から輸入額を差し引いた貿易収支は8,480億円の赤字となりました。赤字は2018年度下半期（1兆8,146億円）に続いて2期連続です（図表1）。

(2) 中国向け輸出が前年同期比9.1%の減少

- 輸出額の減少は2期連続で、全体の約2割を占める中国向けが前年同期比9.1%（7,230億円）減ったこと（図表2）等が影響しました。中国向け主要輸出品の中で輸出額の落ち込みが目立ったのが半導体製造装置や自動車部品で、それぞれ前年同期比32.2%（2,029億円）、同27.1%（1,196億円）減少しました。半導体そのものも同9.8%（532億円）減っています。尚、自動車自体の輸出額は、中国の環境車規制の改正を受けてハイブリッド車中心に同31.2%（944億円）増加しています。
- 景気減速が続くEU（欧州連合）向け輸出も、EUからの離脱問題で揺れる英国向けを中心に減少し、前年同期比で2.7%（1,202億円）減りました。マイナスに転じるのは5期ぶりです。一方、米国向けは半導体製造装置や薬品等が伸びて、同2.3%（1,731億円）増加した（図表2）ものの、中国やEU向け輸出の減少額を埋めることは出来ませんでした。

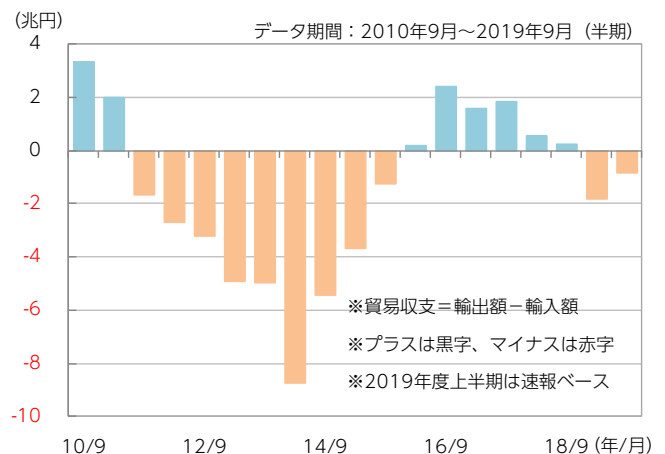
(3) 貿易赤字が続けば円安傾向が続く可能性も

- 米中貿易摩擦の過熱化等を受けて、8月に一時1米ドル105円台を突破した円相場は、米国の利下げによる日米金利差縮小観測等にも関わらず、足元は108円台後半と円安傾向で推移しています（図表3）。その要因の一つが日本の貿易赤字（注）であると見られています。中国経済は今後更に減速傾向を強めるとの観測もあります。貿易赤字が拡大するとの思惑で、円安・米ドル高が進むことも考えられます。

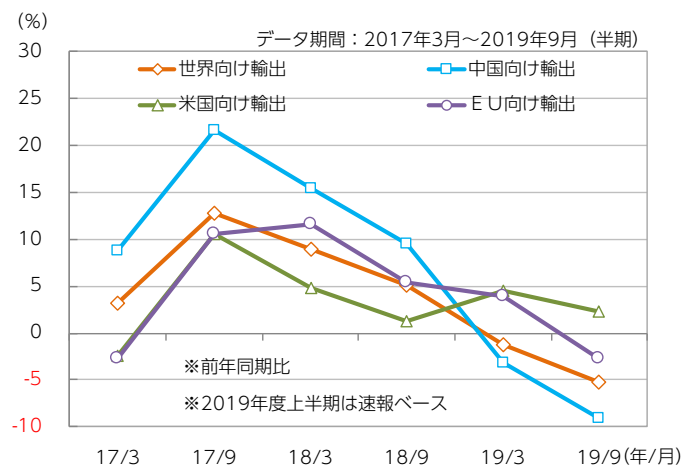
（注）貿易赤字が増えると、輸入代金として相手国に支払う外貨が増え、円を売って外貨を買うことになるので、一般的に円安傾向になります。

出所) 図表1～2はCEIC、図表3はブルームバーグデータをもとにニッセイアセットマネジメントが作成

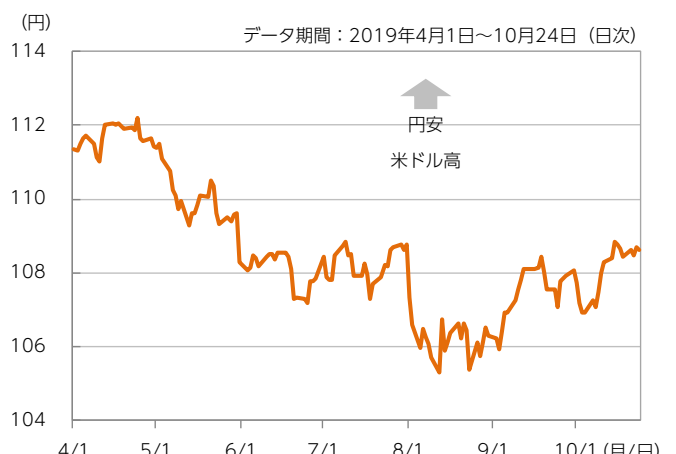
図表1：貿易収支の半期別推移



図表2：主要国・地域向け輸出額の増減



図表3：円相場（対米ドル）の推移



【当資料に関する留意点】

- 当資料は、市場環境に関する情報の提供を目的として、ニッセイアセットマネジメントが作成したものであり、特定の有価証券等の勧誘を目的とするものではありません。また、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。実際の投資等に係る最終的な決定はご自身で判断してください。
- 当資料は、信頼できると考えられる情報に基づいて作成しておりますが、情報の正確性、完全性を保証するものではありません。
- 当資料の内容は作成時点のものであり、将来予告なく変更されることがあります。
- 当資料のいかなる内容も将来の市場環境等を保証するものではありません。
- 当資料にインデックス・統計資料等が記載される場合、それらの知的所有権その他の一切の権利は、その発行者および許諾者に帰属します。
- 当資料に投資信託のグラフ・数値等が記載される場合、それらはあくまでも過去の実績またはシミュレーションであり、将来の投資収益を示唆あるいは保証するものではありません。また税金・手数料等を考慮していませんので、実質的な投資成果を示すものではありません。
- 投資信託は投資する有価証券の価格の変動等により損失を生じるおそれがあります。
- 投資信託の手数料や報酬等の種類ごとの金額及びその合計額については、具体的な商品を勧誘するものではないので、表示することができません。

<設定・運用>



ニッセイアセットマネジメント株式会社

商号等：ニッセイアセットマネジメント株式会社

金融商品取引業者

関東財務局長（金商）第369号

加入協会：一般社団法人投資信託協会

一般社団法人日本投資顧問業協会

ニッセイアセットマネジメント株式会社

コールセンター 0120-762-506（受付時間：営業日の午前9時～午後5時）

ホームページ <https://www.nam.co.jp/>